

令和 5 年度第二次茂原市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の取組について

平成 31 年 4 月より、第二次茂原市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）に基づき、地球温暖化対策に取り組んでいます。本計画により、茂原市役所におけるすべての事務・事業に関する温室効果ガスの排出量の現況を把握するとともに、地球温暖化の発生抑制に寄与することを目指しています。

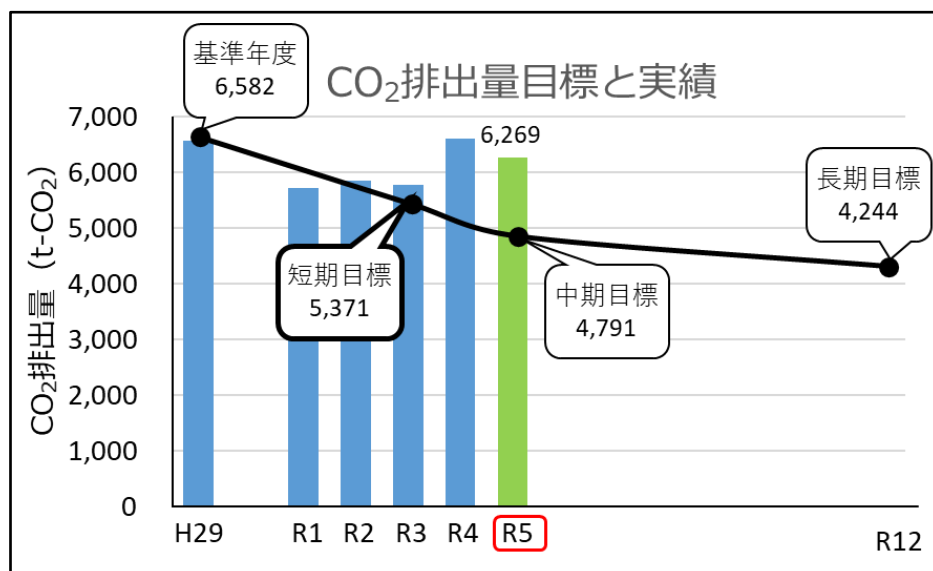
1. 計画期間：令和元年度～令和 12 年度
2. 対象範囲：茂原市役所のすべての事務事業（指定管理者制度による運営施設を含む）
3. 対象とする温室効果ガス：二酸化炭素（CO₂）、メタン（CH₄）、一酸化二窒素（N₂O）、
ハイドロフルオロカーボン（HFC）
4. 削減目標：令和 12 年度に平成 29 年度比 35.5%削減
5. 令和 5 年度の取組結果

照明機器の LED 化や省エネを意識した職員の行動（節電、リサイクル等）などに取り組みましたが、令和 5 年度の排出量は 6,269t-CO₂ となり、基準年度（平成 29 年度）の排出量 6,582t-CO₂ と比較すると 4.8%の減少に留まりました。これは中間目標の 4,791t-CO₂ を 1,478t (30.8%) 上回っている状況です。

令和 3 年度に比べて増加している主な理由は、施設別では、小中学校等の学校関係施設の空調使用が本格化したことのほか、市民文化施設において、コロナ禍で一時的に減少していた施設利用が通常化したことによるものです。また、スポーツ・レクリエーション施設については、市民体育館に空調が新規導入されたことにより排出量が増加しています。

6. 今後の取り組みについて

削減目標に届かない大きな理由として、LED 化率が約 27%と進んでいないことが挙げられ、早期の導入を重点的に進めていきます。また、新たな取り組みとして、公共施設への太陽光発電設備や蓄電池の設置については、PPA 事業として今年度 4 施設を対象に導入を進めており、来年度以降も再生可能エネルギーの導入を継続して推進して参ります。



部別・施設別 CO₂ 排出量の推移

部別

単位：t-CO₂

部局名	総務部	企画財政部	市民部	福祉部	経済環境部	都市建設部	本納支所	会計課	事務局	教育委員会	合計
基準年度 (H29)	846	3	256	458	915	2,065	2	0	3	2,033	6,582
R1 実績	786	3	244	453	873	1,494	1	0	2	1,873	5,729
R2 実績	720	2	237	410	874	1,837	1	0	0	1,770	5,852
R3 実績	731	3	233	400	849	1,799	1	0	1	1,772	5,789
R4 実績	833	3	243	424	822	1,764	1	0	1	2,526	6,616
R5 実績	826	3	229	460	779	1,621	1	0	2	2,349	6,269
削減率	-2.4%	-4.8%	-10.6%	0.4%	-14.9%	-21.5%	-52.0%	-	-25.3%	-15.5%	4.8%

施設別

単位：t-CO₂

施設分類名	市民文化 系施設	社会教育 系施設	スポー ツ・レク リエーシ ョン施設	学校教育 系施設	子育て 支援施設	保健・ 福祉施設	行政系 施設	公園	供給処理 施設	その他	公用車	合計
基準年度 (H29)	536	170	188	1,404	167	34	808	30	2,627	473	144	6,582
R1 実績	493	148	157	1,289	213	34	754	34	2,032	435	142	5,729
R2 実績	383	134	2	1,411	228	31	703	30	2,385	429	118	5,852
R3 実績	357	142	75	1,355	214	31	713	28	2,384	367	120	5,789
R4 実績	471	119	194	1,956	187	33	810	28	2,329	371	118	6,616
R5 実績	488	136	197	1,781	183	31	807	20	2,181	331	113	6,269
削減率	-8.8%	-20.2%	4.9%	26.8%	9.6%	-9.0%	-0.2%	-34.9%	-17.0%	-30.1%	-21.3%	-4.8%

…対前年度増を表す

